

諏訪信用金庫記念館(しんきん文庫)を再開します

諏訪信用金庫は3月22日午前10時から、一時休館していた岡谷市銀座1の諏訪信用金庫記念館(しんきん文庫)を再開します。新たな武井武雄作品を展示し、開館日を毎週木、金、土曜日の午前10時から午後4時とします。

今回の武井武雄作品は、刊本作品の1つ「モリドンの話」です。子ども絵本文庫のために描いた水彩画の原画、直筆の原稿、刊本作品を展示しました。合わせて「安息日」など武井の絵画3点を展示しています。また、2階では、岡谷市出身の画家、高橋貞一郎・靖夫親子の作品4点を展示しました。開館日は、これまでより多くの方が来館できますよう土曜日を設定しました。

この記念館は、当金庫創立80周年記念事業として、岡谷市銀座の当金庫発祥の地に建設、平成30年5月12日に開館しました。当金庫の歩みをお示しするとともに、地元出身の作家や画家の作品を展示しています。開館以来、武井武雄や新田次郎ファンをはじめ、多くの皆様方にご来館いただいています。当金庫所有の未展示作品の入れ替えなどのため、昨年12月15日から一時休館していました。

新たな武井作品などをぜひ一度ご覧ください。多くの皆様のご来場をお待ちしています。